

広報 みはま



Jan.2019

1

No.576

主な記事

- | | |
|-----------------------|---------|
| ■ 新年のご挨拶 | P 2 ~ 3 |
| ■ 年男・年女の方々の新年の抱負 | P 4 ~ 5 |
| ■ ハートフル対話 | P 6 ~ 7 |
| ■ みはまナビフェス2018 健康福祉部門 | P 8 |



美浜町議会議長
崎元 良栄

議会

人が活躍し、地域がつながり、人が集える にぎわいのあるまちづくりを目指して

新 年明けましておめでとうございます。美浜町の皆様におかれましては、ご家族おそろいで、新しい年をお健やかに迎えにいられたこと、心からお喜び申し上げます。

旧年中は、私どもの議会活動に深くご理解と温かいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

美浜町議会は、昨年3月の任期満了に伴い、議員5名を新たに迎え、議会構成を改めました。新体制のもと、議会や議員としての活動を充実させ、更なる資質の向上に向け、努力してまいり所存であります。今後とも、皆様の変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

本議会では、美浜町議会基本条例に基づき、開かれた議会・行動する議会を目指し、議員の自己研鑽と資質の向上、公正性と透明性の確保、議会活動を支える体制の整備に取り組んでまいります。

昨年、町内6会場において、議会と語ろう会を開催させていただきました。皆様からいただいた貴重なご意見やご要望は、各議員が受け止め、議会での政策提言に生かし、町行政に反映させていただいております。今後も、皆様とより良い意見交換ができるよう、創意工夫しながら続けていきたいと考えております。

さて、美浜町におきましては、昨年、台湾新北市石門区との姉妹都市提携30年の節目を迎えました。この記念すべき年に、議会としても台湾へ出向き、新北市議会や区民との交流を深めてまいりました。インバウンド誘客等、海外との結びつきを深めるうえで、石門区との絆は大変重要なものです。今後も、町の発展のため、議会としてもこの交流を支援してまいります。

また、昨年は「福井しあわせ元気国体・障害者スポーツ大会」開催の年でもありました。美浜町は、ボート、軟式野球、ゲートボールの競技会場となり、議会といたしましても、実行委員の立場から、開催に向けた協議や運営に携わってまいりました。ボート競技においては、福井県勢が過去最高得点の274点を獲得し、天皇杯5連覇、皇后杯3連覇達成という、輝かしい結果を残されました。「ボートの町美浜」として大変誇りに思うとともに、選手やコーチ、監督の皆様、そして大会ボランティアや応援していただいた皆様等、大会に関わられた全ての方に、深く敬意を表します。

喜ばしい事の多い平成30年でしたが、これからの美浜町は、人口減少・少子高齢化に伴う大きな課題が山積しております。この厳しい社会情勢を乗り切るためには、美浜町

の魅力を最大限生かした、自主性・自立性のある政策が一層重要となります。

わが町では、若者の定住人口拡大と雇用創出を目的に、美浜東「美し野」ニュータウンの分譲や若狭美浜インター産業団地の企業誘致を行っております。議会としても、進捗状況等を随時チェックし、人のにぎわう、活力あるまちづくりを進めてまいります。

また、関西電力(株)美浜発電所については、3号機の運転期間延長や1、2号機の廃炉に伴う経済低迷等、発電所に関わるさまざまな動向に目を向けながら、安全性の追及に一層努めてまいります。

私たち議会は、町民の代弁機関、最終意思決定機関として、果たすべき役割と責任を自覚し、積極的に取り組み、みんなで創るまち、地域の魅力を生かしたまちづくりに努力していく所存でございます。まちづくりの主役は皆様です。皆様方と一緒に、これからのまちづくりを、町政の課題解決に向けて全力を尽くしてまいりますので、本年も町議会に対し変わらぬご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。

新しい年が皆様にとって、実り多き年となりますことを心よりご祈念致しまして新年のご挨拶とさせていただきます。



美浜町長
山口 治太郎

行政

観光資源と歴史的資源を整備・活用し、 住む人にも、訪れる人にも魅力的な まちづくりに取り組みます

明 けましておめでとうございます。町民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、福井県で50年ぶりの「福井しあわせ元気国体」と初の「障害者スポーツ大会」が開催され、本町では国体の正式種目であるボートと軟式野球、障スポの実施しました。美浜町出身者が多く出場したボート競技では、福井県代表チームが史上最高得点で優勝し、天皇杯5連覇、皇后杯3連覇を達成しました。また、運営面では、多くのボランティアスタッフに受付・案内や、町内産品を使用した料理のふるまいサービス等をしていただいたほか、各集落や町内の小中学校・高校等の児童・生徒には応援看板やのぼりの制作にご協力いただき、大会は成功裏に終了しました。ご協力いただいた町民の皆様へ感謝を申し上げます。

また、昨年は多くの事業で30年の大きな節目を迎えた年でした。5月には第30回美浜・五木ひろしまソンを開催し、五木ひろしまさんに「ええとこやろ美浜」と揮毫いただいた記念碑の除幕式を行いました。また、8月には、台湾新北市石門区との姉妹都市提携30周年記念式典を石門区で開催し、町からは、美浜中学校生徒やライオンズクラブ、町民の方等101名が参加しました。10月には、東京美浜会の第30回総会が開催され

記念イベントとして日向相撲甚句保存会による相撲甚句が披露されました。

さて、町では人口減少対策として、松原産業団地に企業を誘致し、全区画の企業進出が決定しました。また、美浜東「美し野」ニュータウンでは、現在22区画が契約済みとなっており、今後も積極的なPRと販売に努めてまいります。

健康づくりでは、げんげん運動に「運動と野菜摂取量の増加」をプラスした「げんげん歩楽寿」の取り組みを4月から開始しました。今後、民間会社と協力して健康計測機器を利用した健康づくりや健康料理メニューの開発等を進めてまいります。

福祉に関しては、3月に地域福祉計画や障害福祉に関する計画、介護に関する計画を策定しました。今後、これらの計画に基づき、更なる福祉の充実を図ってまいります。

教育については、部活動の充実と教員の業務負担軽減を目的に、今年度から新たに中学校に部活動指導員を配置しました。また、学校図書館システムの整備を進めております。

農業・水産業については、種苗生産会社を誘致し、今後も水田園芸の振興を推進してまいります。また、継続的かつ安定的な漁獲量の確保を図るため、日向定置網漁業組合・丹生大敷網組合の定置網の改修を支援しました。

美浜ブランドの開拓については、地元伝統の食文化である「美浜熟成魚」「塩熟ふり」の商標を取得し、

民間企業2社と商標の使用許諾契約を締結しました。これらの商品を首都圏の居酒屋や百貨店等で提供し、さらなる販路拡大を図りたいと考えております。

観光振興については、三方五湖ゾーンに、サイクリングコースの整備や遊覧船事業再開に向けた再生可能エネルギー導入可能性調査を行っております。また、久々子湖の近くに整備した美浜町健康楽膳拠点施設「こるば」は、国体期間中の1ヶ月間オープンし、平成31年度にグランドオープンする予定です。また、東京で開催された「第4回全国ふるさと甲子園」において、部門賞の「ロケしたいまち」1位に美浜町が選ばれました。

今後、平成34年度の北陸新幹線敦賀開業を見据え、美浜駅周辺で計画中の地域づくり拠点施設(道の駅)の整備と併せて観光振興・産業振興を図りたいと考えております。

原子力行政では、関西電力(株)美浜発電所1、2号機が廃止措置に移行しており、3号機については、安全性向上対策工事が平成32年1月の完了予定に向け、順調に進められております。町では、安全最優先で着実に実施されるよう適宜確認してまいります。

本年も、町民の皆様のご協力を賜りながら町行政を進めてまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

町民の皆様のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

年男・年女の方々の

今年の抱負

本町の「亥年」生まれの方は全員で693人。

その中から14人の方にご登場いただき、今年の抱負等を自由に語っていただきました。

皆さんは、どんな年にしたいですか？



元気な体があってこの毎日なので、健康第一で過ごしたいと思います。

大同 秀憲 さん(木野)

今年は、自分の好きなことを見つけるため、さまざまなことにチャレンジしたいと思います。

塩野 由貴 さん(菅浜)

昨年は、社会人1年目で「自立」を目標に頑張りました。今年は「成長」を目標に、後輩の指導等で上司に認めてもらえるよう頑張ります。

大西 一輝 さん(小倉)

今後、必要になると思って取得した介護等の資格を生かして、高齢者の方を楽しませ健康長寿の手助けをしたいと思っています。

松田 秀夫 さん(久保)

上野で毎週カフェをやっています。今年は町内の他の地区の友達も巻き込んで、それぞれの活性化のためのイベントを企画したいと思っています。

山野 正憲 さん(上野)

現在、看護学校の教師をしています。今年も仕事を楽しみながら続けるとともに、学生との関わりを通じて自分も勉強したいと思っています。

今川 由香里 さん(早瀬)

勉強(特に算数)を頑張りたいです。また、中学生になったら部活と勉強を両立させたいと思っています。

高橋 宙空 さん(佐田)

習い事でやっている卓球を、中学生になっても部活に入って頑張りたいです。

田辺 栞乃 さん(佐柿)

昨年の陸上運動発表会では、100m走で2位になったので、今年は1位になりたいです。

今村 峰士 さん(久々子)



今は、自転車で畑に行ったり、なびあすの講座を受けに行ったりしています。今年も、老人会の行事等できる限り参加し、健康を保ち続けたいと思います。

大村 つや子 さん(宮代)

犬との散歩を毎日続けながら、畑での野菜作りやゲートボールを楽しみたいです。

面下 達男 さん(北田)

勉強が苦手なので、努力して頑張りたいと思っています。

田邊 愛結 さん(佐田)

4月から中学生になるので、勉強に集中したいです。また、陸上でいい成績が残せるように頑張りたいです。

大野 蒼来 さん(中寺)

バレエのコンクールに出られるよう、ストレッチを毎日続けて、先生のアドバイスを生かして頑張ります。

山岡 芽保里 さん(金山)

- 平成19年(2007年)
 - ・防犯街路灯の整備(明かりのまちづくり事業)完了
 - ・町内の9保育所を4保育園に再編
 - ・美浜・三方・上中商工会が合併し、わかさ東商工会が発足
 - ・子育て支援センター開所

- 平成7年(1995年)
 - ・美浜小学校屋内運動場改築工事完成
 - ・美浜町浄化センター竣工
 - ・全天候型多目的ドーム「ゆうあいひろば」完成

- 昭和58年(1983年)
 - ・早瀬保育所落成
- 昭和46年(1971年)
 - ・美方高校が、第53回全国高等学校野球選手権大会に出場する
 - ・小浜線の蒸気機関車が廃止され、「お別れ列車」が走る
 - ・美浜南小学校体育館落成
 - ・菅浜保育所落成

- 昭和22年(1947年)
 - ・日本国憲法施行
- 昭和34年(1959年)
 - ・弥美小学校南分校(後の新庄小学校)校舎及び体育館落成
 - ・山東保育所開設

- 昭和10年(1935年)
 - ・坂尻・菅浜・竹波・丹生の各魚漁組合が合併し、山東村漁業組合が発足
- 大正12年(1923年)
 - ・郡制廃止。自治体としての「郡」が消滅する。
 - ・耳川発電所が帝国ガス力電灯と合併

- 明治44年(1911年)
 - ・三方郡教育会編『三方郡誌』が発行
- 亥年に起こった主な出来事(1900年)
 - ・

町民の皆さんの声を生かした「まちづくり」へ

ハートフル対話



10月15日から23日まで、町内4会場において、ハートフル対話を開催し、町民181人のご参加をいただきました。

ハートフル対話は、山口町長と町民の皆さんが、まちづくりについて意見交換を行うことで、町政について一層のご理解とご関心を持っていただくとともに、各会場で伺ったご意見をまちづくりに生かすことを目的に、平成11年度から開催しているものです。

今回は、エネルギー基本計画と美浜町地域づくり拠点化施設(道の駅)の整備状況、町の観光振興について説明しました。

その後、ご参加いただいた方々からのご質問やご意見に対して、町長や担当課長等が説明や回答を行いました。今月号では、対話の中でいただいたご質問やご意見の一部を紹介します。

日時	会場	集落	人数
10月15日(月)	きいばす	菅浜・竹波・丹生	28人
10月16日(火)	なびあす	河原市・南市・和田・木野・佐柿・麻生・中寺・宮代・小三ヶ・新庄・野口・佐野・上野・興道寺・雲谷・小倉・栄	55人
10月22日(月)	あおなみ保育園	坂尻・山上・太田・佐田・北田・けやき台	54人
10月23日(火)	県立艇庫	早瀬・笹田・日向・気山・大藪・金山・久保・郷市・松原・久々子・矢筈	44人



↑再開発を計画している美浜駅前

道の駅の整備について

問 人口減少や高齢化等の課題に対してコンパクトシティの形成を推進し、商業施設や住居等がまとまって立地するというまちづくりのコンセプトにおいて、道の駅の整備が本場に必要なのでしょうか？

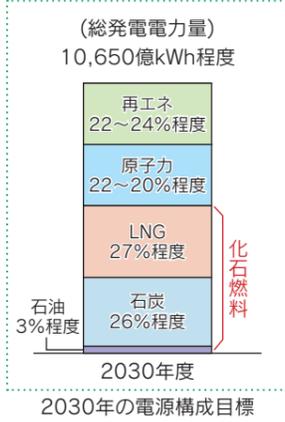
答 町では、「コンパクトなまちづくりを進めるため、美浜町立地適正化計画を現に策定中であり、美浜駅前の再開発を中心に検討しています。

本計画では、美浜駅から役場周辺を一体的に整備する予定で、その地域づくりの拠点として、道の駅の整備を計画しています。

原子力について

問 「国のエネルギー基本計画では、原子力を重要なベースロード電源と位置付けているが、依存度を可能な限り低減していくとの方針のもとで、今後、原子力の割合は、ある程度縮小されていくだろうと説明されましたが、今後の町の方向性をどのように考えているのか教えてください。

答 2050年までに温室効果ガス80%削減を達成するためには、電源成の中で化石燃料の割合を、2030年の目標56%(左図参照)から更に下げていく必要があります。しかし、削減した分を再生可能エネルギーで補うことは、今後の技術革新を見込んで難しいと思います。



また、8割以上を中東に依存する石油は、政情もあり今後も安定的に確保していきけるのか心配です。そのため、安全に運用することを前提に、今後も原子力に頼らざるをえないのではないかと考えています。



↑エネルギー環境教育体験館きいばす

きいばすについて

問 きいばすには、子どもを連れてよく行きますが、年間パスのようなものがあると、リピーターとしてもっと行きやすくなると思います。

答 現在、きいばすでは、できるだけ多くの方に利用していただける方法を模索しております。いただいたご意見を今後の参考にさせていただきますながら、きいばすの利用促進や地域の活性化を進めていきます。

通訳ボランティアについて

問 インバウンド対策を進めているが、外国人が訪れた時に、受け入れ側として英語での対応に問題があると思います。

学校を退職された英語の先生をボランティアとして活用できないのでしょうか。

答 観光協会では、通訳ができる方を登録し、旅館や民宿が必要とする時に派遣することを検討しています。現在、町内在住の台湾や韓国、フィリピンの方等にお願しているところです。

今後は更に範囲を広げ、英語を教えていた先生の活用も検討していきます。

久々子湖の水上バイクについて

問 夏の時期、特に週末ですが、久々子湖上を走る水上バイクのマナーの悪さが目立ちます。

最も心配なのは、ボートを漕ぐ美浜中学校ボート部の生徒とスピードが出ている水上バイクとの事故が起ることです。

町で何か対応はできませんか？



所得税の確定申告と住民税申告は、 2月18日(月)から3月15日(金)まで

■ お問い合わせ先
敦賀税務署 ☎ 22-1010
町税務課(担当・武長)
☎ 32-6702

※申告書等へのマイナンバーの記載は、申告者本人のほか、控除対象配偶者・扶養親族等のマイナンバーも必要です。



平成30年分の確定申告書には、マイナンバーの記載と本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。
(本人確認書類の例)
・マイナンバーカード
・通知カードと運転免許証等
国税に関するマイナンバーの詳細情報は、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)のトップページ「社会保障・税番号制度(マイナンバー)」からご確認ください。

マイナンバーの記載にご注意ください!

- 会場 敦賀税務署 4階
(敦賀市鉄輪町1-7-3)
 - 時間 午前9時から
午後4時まで
- ※会場の混雑状況により午後4時前であっても受付を終了する場合があります。

◎所得税の確定申告について

ネットから便利!! 確定申告

メリット

- ① 24時間いつでも利用可能です。
- ② 税務署に行く必要がありません。
- ③ 自動計算されるので、計算間違いがありません。
- ④ データを保存すれば、いつでも作業を再開できます。
- ⑤ 保存したデータは翌年以降も利用できます。

ぜひ、ご活用ください!

確定申告

検索

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って金額等を入力すれば税額等が自動計算され、所得税及び復興特別所得税、消費税、贈与税の申告書や青色申告決算書等が作成できます。
申告書等を作成した後は、同コーナーからそのまま「e-Tax」を利用して税務署に送信できるほか、自宅のプリンタで印刷して郵送等で税務署へ提出することもできます。

ホームページで 申告書が作成できます

「電話相談センター」、 「タックスアンサー」を

ご利用ください!

電話相談センター

① 確定申告に関する質問・相談(1月17日(木)~3月15日(金))

敦賀税務署の代表電話(22-1010)に電話し、自動音声案内に従い「0」を選択してください。

② 所得税や相続税のしくみ等、国税に関する一般的な質問・相談

敦賀税務署の代表電話(22-1010)に電話し、自動音声案内に従い「1」を選択してください。

タックスアンサー

国税庁ホームページ「タックスアンサー」では、税に関する身近な情報をお届けしています。

▼ パソコンからのアクセスはこちら
<http://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/index2.htm>

▼ スマートホンからのアクセスはこちら
<http://www.nta.go.jp/m/taxanswer>

延長受付日

- 日程 2月21日(木)
3月1日(金)、5日(火)
 - 時間 午後5時30分から8時まで
午後7時30分までに会場にお越しください。
- ※住民税申告の受け付けに限りません。(確定申告の受け付けはできません)

申告会場が役場町民プラザ 1か所になります

これまで、集落センターや地区公民館等でも住民税申告を受け付けていましたが、マイナンバー制度の導入に伴う情報セキュリティ強化等の観点から、役場外での受け付けができなくなり、役場町民プラザのみの受け付けとなります。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。なお、時間内にお越しいただくことが難しい方は、申告期間中の延長受け付けをご活用ください。

みはまナビフェス2018 健康福祉部門



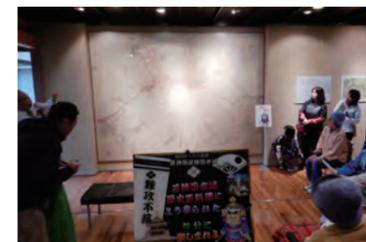
- ① 山中雄大氏(理学療法士)によるフレイル(虚弱)予防ミニ講座
- ② 劇団にじろによる寸劇『黄門様、認知症予防は大切!?』
- ③ 館内の展示コーナーで、げんげん歩楽寿を周知
- ④ 幼児による「はいはい・かけっこレース」



11月17日から18日に、みはまナビフェス2018健康福祉部門を、はあとびあで開催しました。
イベントでは、足裏バランスや足指力等の各種測定、ステージイベント、健康に関する展示等が行われ、訪れた人たちはさまざまなイベントを体験しながら1日を過ごしていました。

ハートフルウォーク

17日には、はあとびあから若狭国吉城歴史資料館までの往復6kmのコースで「ハートフルウォーク」幕末明治丹後街道ファミリウォークを開催しました。
今年度は、「幕末明治福井150年博」関連イベントの一環として、歴史文化館と若狭国吉城歴史資料館を訪れ、それぞれの館長から幕末明治に関する話を聞きました。
参加者約80人は、それぞれ自分のペースでコースを歩き、はあとびあへ戻ると食生活改善推進員による「げんげんさつま汁」で疲れを癒しました。



↑若狭国吉城歴史資料館で水戸天狗党に関する話を聞く参加者たち



↑ハートフルウォークの最後は、へしこちゃんによるお出迎え



↑雨の中、元気よくはあとびあを出発

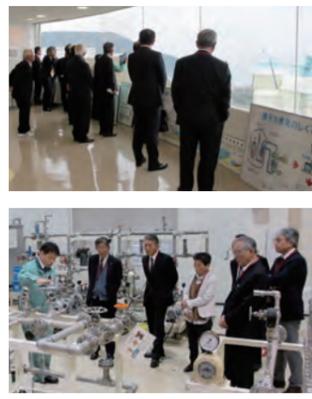
美浜発電所の状況



美浜1号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜2号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜3号機	第25回定期検査中(平成23年5月14日～)

町原子力環境安全監視委員会が、四国電力(株)伊方発電所等を視察

町原子力環境安全監視委員会は、11月26日と27日の2日間、委員会活動を進めていくうえで参考とするため、四国電力(株)伊方発電所(愛媛県伊方町)と同社の原子力保安研修所(同県松山市)の視察を行いました。伊方発電所は、美浜発電所と同じ加圧水型の原子炉3基を有しており、その内、1、2号機は廃炉が決定し、廃炉に向けた準備等が進められています。また、3号機については、平成28年8月から再稼働しています。(裁判による運転差止仮処分により平成29年12月から平成30年9月まで停止) 現地では、美浜3号機の安全性向上対策工事の先進例として、伊方発電所の安全対策について確認しました。また、原子力保安研修所では、伊方発電所の運転員や保修員の教育訓練の現場を視察し、原子力発電の安全に欠かせない長期的な視点での人材育成、技術継承の重要性について認識を深めました。



↑発電所や訓練施設の説明を受ける委員

第198回美浜町原子力環境安全監視委員会を開催

12月3日に、第198回美浜町原子力環境安全監視委員会を町役場で開催しました。今回の委員会では、発電所の周辺環境への影響等に関する福井県原子力環境安全管理協議会の報告のほか、美浜発電所1、2号機の廃止措置や3号機の安全性向上対策工事の状況について関西電力(株)に、高速増殖原型炉もんじゅの状況について日本原子力研究開発機構に説明を求めました。また、原子力規制庁において、発電所等の検査制度の見直しが進められており、2020年の運用開始に向けた試運用を今年10月から開始していることから、その概要について原子力規制庁から説明を受けました。委員会での主な質疑応答は次のとおりです。

もんじゅの廃止措置計画等について(日本原子力研究開発機構)

問1 平成30年内に100体の燃料体を取り出す目標を掲げ作業を進めていたが、トラブル対応等により年内完了は困難との報告があった。作業工程も重要であるが、安全のために急がず確実に作業を進めていきたい。

答1 トラブルが発生した時点で一度立ち止まり、その原因を見極め、解消した後に次に進むという姿勢で取り組んでいる。そのうえで目標を定め安全第一を進めていきたい。

検査制度の見直しについて(原子力規制庁)

問2 検査制度の見直しについては、国民に周知されていないと感じている。発電所の安全に係る審査を行う原子力規制委員会が信頼を得るためにも理解活動が必要ではないか。試運用の段階においても、積極的に説明するべきである。

答2 要請があれば積極的に説明をしていきたい。試運用の実施状況や課題への対応状況等をホームページ等で随時公開しているが、内容がまとまった時点で改めてお知らせをし、今後の規則改正等においても一般からの意見募集を行いたい。



↑原子力規制庁から説明を受ける委員

本委員会では、今後も国の動向をはじめ、発電所の廃止措置作業等、原子力発電を取り巻く課題や問題等について適宜確認していきます。

お知らせ

Mihama Information

募集や案内等、さまざまなお知らせをお届けします。

町役場各部署直通電話番号

総務課	32-6700
企画政策課	32-6701
美浜創生戦略課	32-6715
エネルギー政策課	32-6716
税務課	32-6702
住民環境課	32-6703
福祉課	32-6704
健康づくり課	32-6713
商工観光課	32-6705
農林水産課	32-6706
土木建築課	32-6707
みはまブランド開拓課	32-6714
教育政策課	32-6708
生涯学習課(なびあす内)	32-1212
出納室	32-6710
議会事務局	32-6711
上下水道課	32-1341

町各施設電話番号

はあとぴあ	32-3111
なびあす	32-1212
町立図書館(なびあす内)	32-0083
きいばす	39-1116
丹生診療所	39-1301
東部診療所	37-2911
総合体育館	32-3200
エコクル美方	45-2300
子育て支援センター	32-0192
若狭国吉城歴史資料館	32-0050
歴史文化館	32-0027
給食センター	32-2111

子育て支援センターの催しをお知らせします

○育児講座

◆「言葉の発達を促す関わり方について」

- 日時 1月23日(水) 午前10時30分～11時30分
- 会場 子育て支援センター
- 対象 どなたでも
- 講師 萬谷祐希氏(言語聴覚士)
- 内容 子どものおしゃべりやことばの発達についての話を聞きます。また、言葉の悩みについて相談できます。
- 費用 無料
- その他 事前申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。

※お問い合わせ先
子育て支援センター(担当:河村) 32-0192

平成31年美浜消防団 出初式を開催します

- 日時 1月6日(日) 午前10時～11時30分
- 内容・場所 ①一斉放水 午前10時～10時10分 (耳川橋南側耳川左岸) ②分列行進 午前10時30分～10時40分 (はあとぴあ東側町道) ③観閲式 午前10時50分～11時30分 (美浜消防署西側消防訓練場)

※悪天候の場合は、はあとぴあホールで行います。

※お問い合わせ先
美浜消防署 32-1190

福井県の最低賃金を お知らせします

- 最低賃金 [平成30年10月1日効力発生] 時間額 803円(+25円)
- 特定最低賃金 [平成30年12月24日効力発生] ①紡績業、化学繊維、織物、染色整理業 ……時間額 804円(+24円) ②繊維機械、金属加工機械製造業 ……時間額 859円(+15円) ③電気機械器具製造業(略称) ……時間額 840円(+20円)

●百貨店、総合スーパー ……時間額 810円(+5円)

※お問い合わせ先
敦賀労働基準監督署 22-0745

裁判所競売物件のご案内

裁判所では、競売物件(戸建住宅やマンション、農地等)の情報を、毎月インターネットで公開しています。なお、物件情報は裁判所内の閲覧室でも確認できます。

- ホームページ <http://bit.sikkou.jp/>
- 公開開始日 1月17日(木)・2月14日(木)・3月28日(木)・5月9日(木)・6月6日(木)・7月4日(木)

※お問い合わせ先
福井地方裁判所敦賀支部 22-0812

BIT 検索

福井県立盲学校
平成31年度入学生募集

- 募集学部
 - ・ 幼稚部(満3歳から5歳までの幼児)
 - ・ 高等部普通科・保健医療科(中学校卒業または卒業見込みの人)
 - ・ 高等部専攻科理療科(高校卒業または卒業見込みの人)
- 身体条件
 - ・ 両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の人
 - ・ 視力以外の視機能障がいが高度な人のうち、拡大鏡等を使用しても通常の文字や図形を認識することが不可能または著しく困難な人

- 高等部の志願者は、次の期間に、事前説明を本校で必ず受けてください。
 - ・ 1月4日(金)～11日(金)
 - ・ いずれも午前9時～午後4時(土日祝日を除く)
- 出願期間
 - ・ 1月15日(火)～18日(金)
 - ・ 受付時間は午前9時～午後4時
- 選考日 2月7日(木)

※お問い合わせ先
福井県立盲学校
(福井市原目町39-8)
☎ 0776-54-5280

平成31年度福井県交通災害等
遺児就学支度金の申請について

県では、平成31年度に小学校または中学校に入学される交通災害等遺児の保護者に対し、就学支度金を支給します。

- 対象
 - ・ 次の条件すべてに該当する方
 - ・ 生計を一にしていた父、母または未成年後見人を交通災害、労働災害、天災、病気等で失っている。
 - ・ 遺児や保護者の属する世帯に町民税の所得割を課されている人がいない。
 - ・ 遺児が保護者以外の人の養子になっていない。
- 支給額
 - ・ 小学校就学 40,000円
 - ・ 中学校就学 45,000円

※制度改正により額が変更する場合があります。

- 申し込み期限
 - ・ 平成31年1月25日(金)
- ※申請には戸籍謄本、住民票、課税証明書等が必要です。
- ※詳しくはお問い合わせください。

※お問い合わせ先
町福祉課(担当・川口)
☎ 32-6704

積雪時の水道検針に
ご協力ください

冬季は、積雪によって水道検針が困難になることがありますので、次の点にご協力をお願いします。

- ・ 水道メーター付近を除雪する
- ・ 水道メーターの上には物を置かない

※お問い合わせ先
町上下水道課(担当・港)
☎ 32-1341

消火栓・防火水槽の除雪に
ご協力をお願いします

消火栓や防火水槽は、火災が発生した時に使用する大切な施設です。消防署でも除雪を行います。大雪時に火災が発生した場合、積雪により消火栓や防火水槽の使用が遅れる場合があります。

お近くの消火栓や防火水槽の除雪にご協力をお願いします。

※お問い合わせ先
美浜消防署
☎ 32-1190



毎月、第3日曜日は「エコチャレの日」
衣・食・住のひと工夫で
温かく過いそいそ

環境ふくい推進協議会と県では、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出削減を目的に、県民運動「LOVE・アース・ふくい2030」を展開しており、毎月、第3日曜日(家庭の日)を「エコチャレ」の統一行動日としています。

冬のテーマは、「衣・食・住のひと工夫であたたかく過ごす!!」です。誰でも手軽にできるエコチャレを始めましょう。

- 活動内容例
 - ・ ウォームシェアスポットに出かけよう。
 - ・ 家族や友達と一つの部屋に集まって温まろう。
 - ・ 機能性素材の温かいファッションを楽しもう。

※お問い合わせ先
町住民環境課(担当・川尻)
☎ 32-6703



20歳になったら国民年金

国民年金は、年をとった時や、いざという時の生活を、現役世代みんなで支え合おうという考えで作られた仕組みです。
国民年金は20歳以上60歳未満の方は加入が義務付けられています。
20歳になったら、忘れずに国民年金の加入手続きを行いましょ!



国民年金のポイント

- 将来の大きな支えになります
国が責任をもって運営するため安定しており、年金の給付は生涯にわたって保障されます。
- 年金は老後のためだけのものではありません
国民年金には、65歳から受け取りできる老齢年金のほか、若い方でも万が一の時に受け取り可能な「障害年金」や「遺族年金」があります。

「学生納付特例制度」と「納付猶予制度」

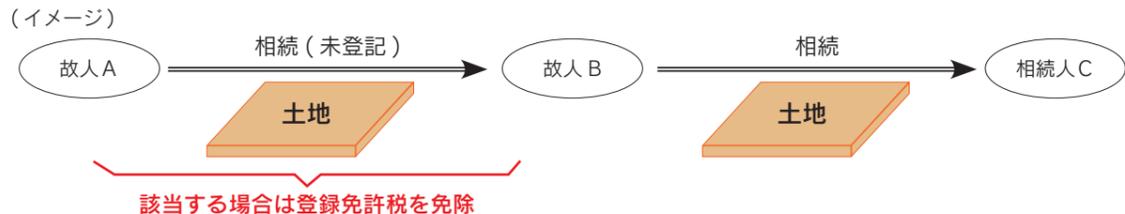
- 学生納付特例制度とは
学生は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。
対象となる学生は、学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校(修業年限1年以上の課程)、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。
- 納付猶予制度とは
学生でない50歳未満の方で、本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

※お問い合わせ先 日本年金機構敦賀年金事務所 ☎ 23-9902
町住民環境課(担当・青池) ☎ 32-6703

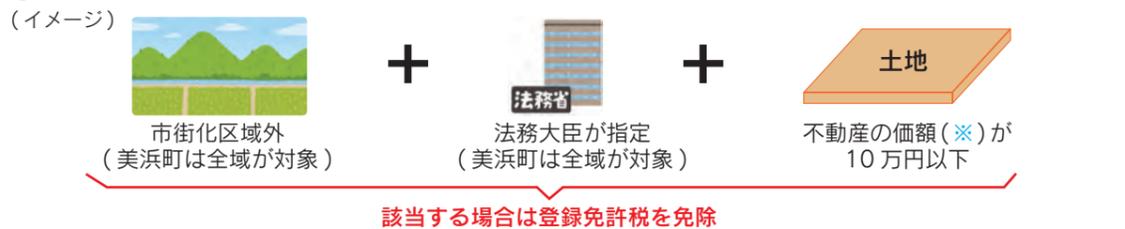
相続登記の登録免許税が
免税される場合があります

平成30年度の税制改正により、次の相続登記について、平成33年3月31日までに登記申請を行った場合、登録免許税が免税されます。

①相続により土地を取得した方が相続登記をしないまま死亡した場合の相続登記



②市街化区域外で法務大臣が指定する土地のうち、不動産価額が10万円以下の土地に係る相続登記



(※) 不動産の価額は土地の相続登記をする際の課税標準となる土地の価額です。

※お問い合わせ先 福井地方法務局敦賀支局 ☎ 25-0174

もの忘れ相談会を開催します

- 日時 1月16日(水) 午後1時～2時
- 会場 東部診療所
- 対象 町内在住で、もの忘れや認知症について不安のある人またはその家族
- 費用 無料
- 定員 2人
- 内容 東部診療所と高齢者支援センターの専門のスタッフが対応します。個別相談できますので、お気軽にご相談ください。
- その他 事前申込が必要です。詳しくはお問い合わせください。

※お問い合わせ先

町福祉課 高齢者支援センター
(担当・藤木)
☎32-6704



第2回ふくい移住者交流会が 開催されます

- 日時 1月13日(日) 午前11時～午後2時30分
- 会場 かみなか農楽舎 (若狭町安賀里74-1-1)
- 対象 福井県に1ターンした20～40歳代の人とその家族等
- 内容 餅つきや焼き芋の体験・ベテラン移住者を交えた「みんなでお話しタイム」・個別相談会(希望者のみ)
- 費用 1人500円(小学生以上)
- 定員 30～40人(約15世帯)程度
- 先着順
- 申込方法 電話またはホームページ(ふくい移住ナビ)からお申し込みください。
- その他 「みんなで話しタイム」の間、無料保育やキッズスペースがあります。詳しくはお問い合わせください。

※お問い合わせ先

ふくいUターンセンター
☎0776-43-6295

ふくい移住ナビ

嶺北 94.6MHz
嶺南 93.6MHz

FBCラジオのワイドFMが はじまりました

12月3日に、FBCラジオのワイドFMの聴取エリアに、美浜町が新たに追加されました。今後は、FM放送でAMラジオ番組を聞くことができます。

■ワイドFMとは
AM放送は、ビルやマンション等で電波が届きにくかったり、外国の放送と混信したりすることがあります。これらを改善するため、また、災害対策としてFMの周波数を使い、AMラジオ番組を補完的に放送することです。

■ワイドFMを視聴するためには
90MHz以上の周波数を受信できるラジオまたはステレオコンポ、カーナビ等が必要です。(右図参照)

■ワイドFMで放送される番組は
AMラジオと同じ番組を放送します。なお、ワイドFMはステレオ放送(※)のため、良い音質で聞くことができます。(※)番組によっては、モノラル放送の場合もあります。

聴くことができるラジオ



※お問い合わせ先 町企画政策課(担当・山野) ☎32-6701

平成30年度狩猟免許試験を 実施します

免許の種類	使用できる猟具の種類
網猟免許	むそう網、はり網、つき網、なげ網
わな猟免許	くくりわな、はこわな、はこおとし、囲いわな
第一種銃猟免許	ライフル銃、散弾銃、空気銃(圧縮ガス銃を含む)
第二種銃猟免許	空気銃(圧縮ガス銃を含む)

- 対象者 ①県内に住所を有する満18歳以上の方で、新たに網免許または、わな猟免許を取得しようとする方 ②県内に住所を有する満20歳以上の方で、新たに第一種銃猟免許または、第二種銃猟免許を取得しようとする方 ③現に取得している狩猟免許と異なる種類の免許を取得しようとする方
- 試験内容 適性試験、知識試験、技能試験

試験日時・会場・申込期間

- ▼日時 3月3日(日) 午前9時30分～午後4時30分
- ▼会場 福井県立大学永平寺キャンパス (吉田郡永平寺町松岡兼定島 4-1-1)
- ▼申込期間 1月31日(木)まで
- ※お問い合わせ先 嶺南振興局二州農林部林業水産課 ☎22-0291 町農林水産課(担当・田邊) ☎32-6706

教育委員会からのお知らせ

- 11月21日に開催された第9回美浜町教育委員会では、次の議案を審議し、すべて議決されました。
- ▼議案第32号 北山法夫中学校教育振興基金条例の一部を改正する条例の制定について
- ▼議案第33号 美浜・五木ひろしまラソンの今後の方針について
- ※お問い合わせ先 町教育政策課(担当・浜野) ☎32-6708

政治家の寄附は禁止、有権者が求めることも禁止されています

政治家が選挙区内の人に、お金や物を贈ることは公職選挙法で禁止されています。寄附禁止のルールを守り明るい選挙を実現しましょう。次のものも、政治家の寄附禁止の対象となります。

- お祭りへの寄附・差し入れ
- 落成式・開店祝等の花輪
- お歳暮・お年賀
- 秘書等が代理で出席する場合の結婚祝・香典
- 葬儀の花輪・供花
- 入学祝、卒業祝
- 地域の運動会・スポーツ大会への飲食物等の差し入れ
- 町内会の集会や旅行等の催物への寸志・飲食物の差し入れ
- 病見舞い



※詳しくは総務省のホームページをご覧ください

※お問い合わせ先 町総務課・町選挙管理委員会事務局(担当・森下) ☎32-6700

受講料 無料

※入館料は別途必要です

きいばす 定期講座

講座 次世代自動車にシフトチェンジ!(仮)

- 日時 2月3日(日)午後1時30分～3時
- 会場 きいばす
- 対象 どなたでも
- 定員 60人
- 内容 日産自動車(株)の方に来ていただき、電気自動車の仕組みについて学びます。

※事前にきいばすまで申し込みをお願いします。

※お問い合わせ先 きいばす(担当・大野) ☎39-1116

↓ 寄贈されたピアノの演奏で歌う園児たち



**ピアノ大切に使います
せせらぎ保育園にピアノを寄贈**

11月27日に、美浜ライオンズクラブからせせらぎ保育園へピアノが寄贈されました。
この事業は、美浜ライオンズクラブの結成50周年記念事業の一環として実施されたもので、過去の寄贈と合わせ、町内全ての保育園にピアノを寄贈されました。
受贈式で、廣瀬信一会長は「ピアノを使って明るく元気に伸び伸びと遊んでください」と話されました。

↓ 溝畑宏氏と有識者4人によるパネルディスカッション



**三方五湖の魅力アップについて学ぶ
三方五湖エリア魅力向上
キックオフシンポジウム**

11月22日に、三方五湖エリア魅力向上キックオフシンポジウムがなびあすで開催されました。
シンポジウムでは、溝畑宏氏（大阪観光局理事長）による同エリア活用の可能性についての講演や、有識者を交えたパネルディスカッションが行われました。
聴講者約250人は、三方五湖エリアの魅力向上に向けた活用策や課題について熱心に耳を傾けていました。

↓ 「エネルギーを創る住宅」について学ぶ受講者



**エコで快適な家づくりについて学ぶ
きいばす定期講座**

12月2日に、きいばす定期講座「What is ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)」が開催されました。
講座では、高木利恵子氏（株式会社原子力安全システム研究所）を講師に迎え、省エネと創エネを組み合わせたエコな家づくりについて学びました。
受講者約50人は、ZEHの基準に合わせたハウスメーカーの取り組みについて熱心に聞き入っていました。

↓ ワインに関する話を聞きながらランチを楽しむ参加者



**イタリア料理とワインを楽しむ
こるぱ デイナーショー＆ランチ**

12月1日と2日に、「ろまんちっく美浜実行委員会」によるディナーショー＆ランチが健康楽膳拠点施設こるぱで開催されました。
このイベントは、町の「がんばる美浜人応援事業補助金」を活用して同団体が開催したものです。
参加者は、片岡護シェフによる町内産品を使った料理を味わいながら、優雅なひと時を過ごしていました。

↓ チャンスを見つけてスマッシュを打つ選手



**元気にハツラツプレー
第40回美浜町子ども会卓球大会**

12月2日に、第40回美浜町子ども会卓球大会が総合体育館で行われました。
大会には、町内各地区から39チーム約260人が出場。参加した子どもたちは、ラリーをつなぎながらチャンスを見ては鋭いスマッシュを打ち込む等、日頃の練習の成果を競い合っていました。
大会結果は次のとおりです。

	男子の部	女子の部	混合の部
優勝	久々子レッドストライカー	東四区ナシユナルチーム	久々子ミックス
準優勝	久々子ファイヤーボール	和木佐WKSスターズ	東四区スノーピースターズ
3位	荒井男子A、佐田・坂尻まろやかもたらう	荒井女子、菅浜ストロング5	日向アクアザムライ、新庄ホワイトタイガース

↓ 美浜ライオンズクラブの会員と協力して桜を植樹する参加者



**国体・障スポ開催記念、美浜ライオンズクラブ
結成50周年記念イベント
「美浜『美しい森』公園」桜記念植樹**

11月18日に、桜の記念植樹が若狭美浜インター産業団地内の公園（山土地係）で行われました。
このイベントは、同公園を桜の名所にすることを目的に、町と美浜ライオンズクラブの共催で開催されたものです。
当日、参加者約50人は「家族の幸せを願う日記念」や「国体ボランティア参加記念」等のコメントを書いた記念杭とともに、桜の苗木を植樹していました。

**チーム一丸となってボールを繋げる
第26回町民ソフトバレーボール大会**

11月18日に、第26回美浜町民ソフトバレーボール大会が総合体育館で開催されました。
大会には、町内各地区から、男子4チーム、女子5チーム、約70人が出場し、チームワークを存分に発揮していました。
大会結果は、次のとおりです。
30歳以上女子の部 優勝 SKE35 ☆-W 準優勝 新庄デビルバッツ
40歳以上男子の部 優勝 佐田 準優勝 久々子

↓ 懸命にボールを繋げる選手たち



第3位 SKE35 ☆-Z
第3位 新庄ジーサンズ



まちウォッチング
watching



インフルエンザ予防について

年末から年始にかけては何かと忙しく、疲れがたまり、生活リズムを乱しがちです。この時期は、体の抵抗力も落ちやすく空気が乾燥しているため、風邪やインフルエンザ等の感染症にかかりやすくなります。

風邪やインフルエンザは、咳やくしゃみによって飛び散ったウイルスを吸い込んだり、ウイルスが付着した手で口や鼻、目等に触れたりすることで感染します。まず、ウイルスが体に入らないようにすることが大切です。皆さんで予防に取り組み、元気に冬を乗り切りましょう。

【予防のポイント】

- ・ 手洗いをこまめにしましょう。特に外から帰ったら、石鹸でしっかり手を洗いましょう。

- ・ 乾燥に注意し、室内の湿度は60%前後に保ちましょう。また、1時間に1回程度は部屋の換気をしましょう。
- ・ 栄養と睡眠をしっかりとり、抵抗力を高めましょう。
- ・ 流行期は、人の多く集まる場所への外出は控えましょう。

インフルエンザは、風邪と症状が異なる部分があります。もし、急な悪寒や38度以上の高熱、全身のだるさ、筋肉痛等が起こったら、インフルエンザの可能性を疑い、すぐにかかりつけ医を受診しましょう。

※お問い合わせ先

子育て支援センター(担当・河村) ☎32-0192

ヒートショックに注意

ヒートショックは、気温の急激な変化により体に影響を及ぼし、病気を発症することをいいます。日本全国では年間1万人以上の方が入浴中に亡くなっており、このヒートショックが原因ともいわれています。

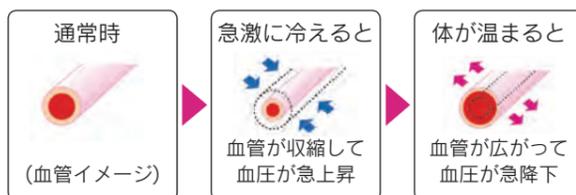


東部診療所 村寄医師

ヒートショックはこうして起きる

これからの時期、ストーブやこたつを利用し、温かく過ごすこととなります。しかし、入浴するために脱衣所や浴室へ入ったり、トイレに行く際の廊下に出たりすると、寒く感じるはずですが。

人間の体は、寒くなると自分の熱を奪われないよう反応し、血管をきゅっと縮めます。結果、血圧は上がることとなりますが、その後に入浴等で体を温めると血管はゆるみ、血圧が下がります。トイレと暖かい部屋との往復時にも同じ現象が



起こると思われれます。このように何度も血圧が上下する現象は、心臓の負担となるだけでなく、脳血管においては、動脈の破裂による脳出血や、脳梗塞の発症につながる可能性が高くなります。

ヒートショックの予防法

基本は、生活環境改善により温度差を少なくします。寒い廊下対策としては温かい恰好をしての移動を心がけます。可能であれば脱衣所やトイレに暖房を設置することが望ましいです。入浴の際も、浴槽の温度を40度未満とする等、気温との差が少なくなるように工夫し、長時間の入浴は避けるべきです。特に高齢の方は、各家庭の条件に合うように工夫してみてください。

※お問い合わせ先

東部診療所(村寄医師) ☎37-2911

寒い冬がやってきました「ながら」運動を始めましょう!



げんげん^{プラス}歩楽寿では、毎日の生活の中に手軽な運動を取り入れることをお勧めしています。

■ 運動が必要な理由

運動を行うことは、健康寿命を延ばすことや介護負担を軽減することにつながります。

筋力や身体の機能は、使わないとどんどん衰えていきます。いつまでも元気に過ごすためには、運動することで筋力や身体を使っていくことが大切です。

また、適度な運動は、身体だけではなく、ストレスの健全な解消法として精神面にも効果があり、心身の良好なバランスを保つことにもなります。

■ 空き時間に気楽にできる「ながら」体操

毎日の忙しい生活の中で「運動する時間が取れない」という方にお勧めしたい運動が「ながら」運動です。空いた時間に気分転換としてぜひ実践してみてください。

● 座り「ながら」運動

1. 姿勢を正して椅子に浅く腰かけ、前を向きます。
2. つま先は床につけたまま、できるだけ高くかかとを上げます。
3. 10秒間キープします。
4. かかとを下ろします。これを繰り返し10回しましょう。



● 寝「ながら」運動

1. 仰向けに寝ます。
2. 手足を天井に向けて上げ、小刻みに揺らします。
3. 30秒～1分間続け、これを3セット繰り返します。



※お問い合わせ先

町健康づくり課(担当・兵田) ☎32-6713

健康づくり推進員の活動について

町では、地域に密着した保健活動を推進し、町民の健康保持増進や健康意識の普及を図るため、各地区ごとに「健康づくり推進員」を委嘱しています。

■ 今年度の地区活動

- ・ 消火栓を巡るウォーキングイベント
- ・ 簡単ストレッチ体操運動教室
- ・ げんげん料理講習会
- ・ 地区の祭りで減塩みそ汁の試食 等



↑ウォーキングイベント

■ 今後の推進員の活動について

推進員を対象に開催している研修会を参考に、地区でもできる健康教室を企画・開催していく予定です。

推進員の役割

- ① 健診受診率アップ
区の特健診・がん検診の受診率アップを図る
- ② 健康づくり活動の企画・開催
区民が、体のことや食事・運動の方法を学ぶ
・ 料理講習会の開催
・ 健診結果の見方の勉強会
・ ウォーキング教室
・ 塩分測定の実施・実施(家庭の汁物の塩分濃度測定や尿検査での塩分摂取量測定 等)
- ③ 「げんげん歩楽寿」推進集落活動の支援

慶弔

11/1～11/30 受付分
(敬称略)

◎ご誕生

氏名	性別	父・母	住所
西村 明莉	女	憲一・美佳	日向

◎おくやみ

氏名	住所	年齢	届出人
小林 守彦	新庄	77	小林 万益
池本 八千代	河原市	96	池本 勝巳
湯澤 雪雄	南市	87	湯澤 絹枝
田邊 八重子	気山	81	田邊 厚
金吾 裕之	河原市	91	金吾 康史
吉田 勇一	早瀬	64	吉田 玲子
上田 芳枝	菅浜	89	上田 太津夫
山東 二郎	佐田	89	山東 均
神田 寛治	久々子	72	神田 寛行
和多田 昭	金山	89	和多田 利昭
金田 権二	山上	93	金田 はるゑ
伊藤 和子	和田	84	伊藤 定雄
乙見 俊明	北田	78	乙見 輝
木子 武雄	興道寺	87	木子 光博

わが家のアイドル



鈴木 崇仁さん・智美さん
(山上)の長女
円花ちゃん(1歳10ヶ月)
手遊び歌を唄ったり、外を走り回ったり、冬でも元気いっぱい!おしゃべりも上手になってきたよ。
一番好きなことはご飯を食べること。今年も大好きな苺をたくさん食べたいな♡

町人さん

平成30年度公益社団法人
母子保健推進会議会長表彰を
受賞された

重兼 和美さん(麻生)



*母子保健推進員の活動を教えてください。

妊婦や子育て中の方の身近な相談相手として、町内7集落の家庭訪問を行っています。母子保健推進員は、お母さんと赤ちゃんの笑顔を見るために、子育ての応援団として活動しています。この活動は、今では私のライフワークとなっています。

*町民の皆さんへ一言お願いします。

情報過多な時代に振り回される子育ては本当に大変です。そのため、子育ては地域の方達の温かい目が必要です。お母さんたちの一生懸命な子育てを見守っていただけたらと思っています。

みはま・ハートフルクイズ

①		②			
			⑨		③
	12	13			
⑧			★	⑩	★
	★		⑪		④
	⑦			⑥	⑤★

●キーワード

- 1年間の目標(4～5頁で紹介)
- 正月に行く遊びの1つ
- 今年の干支
- 味覚を司る口の中の器官
- 初夢で見ると縁起がいいと言われている鳥
- 正月に家の門口に立てる飾りの松
- 除夜の鐘等で鳴らされるお寺の鐘
- 正月に届くおたより
- 「おから」の別名
- 初夢で見ると縁起がいいと言われている野菜
- 小麦粉が主材料の洋菓子
- 魚を示す幼児語
- 春に向けて眠ります

●応募方法

キーワードをとり、しりとりをしながら右回りにことばを入れてください。
★の中の文字を並べ替えると、美浜町の地区か場所かイベント名ができます。

はがきに、答えと住所、氏名(お便りも大歓迎!)を書いて、「広報みはまハートフルクイズ」係(〒919-1192美浜町郷市25-25)まで送ってください。

メールで応募される方は、次のアドレスに送信してください。

【メールアドレス】
kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp

【QRコード】



締切りは、1月10日(木)(消印有効)です。正解者の中から抽選で5人の方に記念品をお送りします。

- 12月号の答え 矢筈
- 応募者総数は20人で全員正解でした。当選の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

昔話 ふるさとよま (81)

国吉籠城戦・455年目の真実!? (2)
～籠城戦、かく戦えり～

国吉籠城戦前夜の戦国若狭において、若狭国守護武田義統は、強大かつ縁戚関係にある越前朝倉氏を背景にした権力強化(親朝倉)に対し、国吉城主粟屋勝久をはじめ主だった武田家臣団は、朝倉氏の影響力排除(反朝倉)という対立の構図がありました。

国吉籠城戦の発端もこの対立で、永禄4年(1561)、勝久と逸見駿河守の反乱は、朝倉氏の援軍を得た義統によって鎮圧されました。逸見氏は国外に一時逃亡しますが、再起して高浜城を築城し、抵抗を続けました。一方、勝久は佐柿に撤退します。小浜を本拠地とする義統は、東西の敵に挟まれる格好となり、自らは西の逸見氏を警戒するため、背後(東)の粟屋氏に対しては、さらに東(越前

国)の朝倉氏を頼みとしたのです。そして、永禄6年(1563)9月、朝倉氏の軍勢が若狭国境を越えて国吉城に迫ります。以降10年に渡る籠城戦の始まりです。

つまり、籠城戦の原因は、軍記『国吉籠城記』に記されているような「若狭国を我が物にしよう」という動機で朝倉氏が攻めてきたのではなく、若狭国守護武田氏に対する勝久の反乱行為への加勢、または武田氏の縁戚としての救援が実態なのです。

軍記『国吉籠城記』が多分にフィクションを含んでいることは右の通りですが、一年一年の戦いの様子は、読み進むうちに実際に戦場を体感するようになりアルさを秘めています。原本作者である田辺半太夫安次(宗徳入道)の実体験が記されているからです。侵攻する朝倉勢を食い止めた夜討ち朝駆け、力攻めに対して迎え撃つ籠城戦法、中山の付城への夜襲等、どれも実際に戦場になければ語れない程細かい描写です。一方の朝倉勢の戦術も、物量に物を言わせた力攻めや数々の付城の築城、青田刈り、乱捕り、調略、最後の若狭武田氏当主、孫八郎元明の拉致(朝倉側では保護)等、ありとあ



↑朝倉氏が築いた中山の付城跡(佐田)

らゆる方法で国吉城を落とそうとします。これらのごまかす事実かはわかりませんが、朝倉勢が築いた付城群は山東地区の各地に点在していますし、拉致された元明が一乗谷にいたことは史実です。

それでも、国吉城は落ちませんでした。朝倉勢は当初、国吉城を軽く見ていたのでしょう。しかし逆撃を被り、次第に本気になったものの手痛い反撃を繰り返して、最後は手出しを止めて放置しました。少数の粟屋勢も、難攻不落の国吉城に籠るから互角で戦えるのであり、野戦には出ませんでした。

その後、国吉城を落とせなかった朝倉氏を、織田信長が国吉城を起点に攻めたのは「歴史の必然」といえるでしょう。

(若狭国吉城歴史資料館)

文芸欄

俳句

- 久方に揃ふ一族雑煮膳 山田 よしを (佐柿)
- 漁師魂つくと云ふ子と初詣 田辺 粧洋 (日向)
- 年男松のしづれをうけにけり 森久 伍偉千 (新庄)
- 小豆煮て文など書いて小正月 楠 充代 (佐田)
- 七草や母の齢こゆ三姉妹 浅妻 みどり (大藪)
- 初空に虹の懸りしめでたさよ 政岡 ひろ子 (大藪)
- 音のなき参道をゆく淑気かな 野原 方子 (久々子)
- 杉の秀の白み初めたる初御空 藤本 藤絵 (新庄)

■くらしのカレンダー■

平成 31年1月

1 (火)	元日 板の魚(日向区)	年始のごみ収集受け入れは、広報みはま12月号もしくはホームページ、行政チャンネル等でご確認ください。	17 (木)	9:30~保育園開放(あおなみ保育園) 14:30~ほどほど養生 - 季節と共に元気になる セミナー - (こるば) 古紙 (耳地区:河原市・南市・栄区を除く)
2 (水)			18 (金)	10:00~ミニさくらんぼ(佐田公民館)
3 (木)			19 (土)	9:00~美浜町子ども会かるた大会(はあとびあ) 9:00~冬のバードウォッチング(久々子湖周辺)
4 (金)	官公庁仕事始め		20 (日)	水中綱引き(日向区)
5 (土)	10:00~冬のプログラミング講座(入門)(きいばす)		21 (月)	9:30~保育園開放(せせらぎ保育園)
6 (日)	カイロ講(新庄区) 10:00~美浜消防団出初式(耳川左岸) 10:00~冬のプログラミング講座(入門)(きいばす)		22 (火)	13:00~心配ごと相談(はあとびあ)
7 (月)			23 (水)	10:30~育児講座「言葉の発達を促す 関わり方について」 (子育て支援センター)(関連記事11頁)
8 (火)	9:30~活き活き健康教室(女性)(はあとびあ) 13:00~心配ごと相談(はあとびあ) 13:00~司法書士法律相談(はあとびあ)		24 (木)	台湾新北市石門國民中学校ホームステイ 受け入れ ~30日 13:00~1歳6か月児健診(はあとびあ)
9 (水)	古紙 (北・南地区)		25 (金)	
10 (木)	10:00~6~8か月児教室(はあとびあ) 古紙 (河原市・南市・栄区)		26 (土)	
11 (金)			27 (日)	8:30~ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入 (~12:00 エコクル美方) 8:30~町民バスケットボール大会(総合体育館) 9:00~なびあすシネマ劇場(なびあす)
12 (土)			28 (月)	
13 (日)	8:30~ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入 (~12:00 エコクル美方) 10:00~冬のプログラミング講座(経験者)(きいばす) 13:30~美浜町成人式(なびあす)		29 (火)	13:00~心配ごと相談(はあとびあ)
14 (月)	成人の日 弓打ち講(新庄区)		30 (水)	
15 (火)	9:30~保育園開放(みずうみ保育園) 13:00~心配ごと相談(はあとびあ) 13:00~弁護士法律相談(はあとびあ) 13:30~「こころの相談室」※障がい者(児)相談 (はあとびあ)		31 (木)	
16 (水)	13:30~母親学級(はあとびあ) 古紙 (東地区)		1月の納税 [納期限 1/31(木)] ※納付は口座振替が便利です。 町県民税(4期)・国民健康保険税(7期)	

- イベント ● 健康診査・検診 ● 子ども行事 ● ごみ・資源回収
- 行事の予定は、12月14日現在のものです。一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。
- 網かけの日は、役場はお休みです。
- **古紙** は古紙回収日、後に続く()内は回収地区です。
- 休日の当番医に関するお問い合わせ先 町役場 ☎32-1111(代表) 美浜消防署 ☎32-1190

人口の動き

人口総数 前月比
9,597人 (-12)
男 4,699人 (-11)
女 4,898人 (-1)
世帯数
3,702世帯 (± 0)
平成30年12月1日現在

▽表紙の写真

みずうみ保育園のくじら組の子どもたちです。みんなで元気に「あけましておめでとう」と新年のあいさつをしました。

今年も、町民の皆さんのご協力をいただきながら、より良い広報紙づくりに努めますので、取材等でお邪魔した際には、よろしくお願ひします。(A)

毎年恒例のこのコーナーが始まったのが、11年前の子年でしたので、今年で干支が一回りすることになります。取材を快く引き受けてくださった年男・年女の皆さんに支えられて、このコーナーを続けてこられたものと実感しています。

今年恒例のこのコーナーが始まったのが、11年前の子年でしたので、今年で干支が一回りすることになります。取材を快く引き受けてくださった年男・年女の皆さんに支えられて、このコーナーを続けてこられたものと実感しています。

企画政策課です。

こんにちは